

ちば農商工連携事業支援基金の概要

《目的》

千葉県の地域経済の基盤である農林水産業と中小企業等との連携(農商工等連携)を促進し、それぞれの強みを活かした連携体を支援することで、相乗効果を発揮し、地域経済の活性化を図る。

ちば農商工連携事業支援基金

総 額 : 25.1億円

運用期間 : 10年

運用益 : 約125万円/年
(年利 0.05%)

【管理運営者】

公益財団法人 千葉県産業振興センター

運用益で助成

計25.1億円
無利子
貸付

千葉県
5.1億円

無利子
貸付

中小企業基盤整備機構
20億円

《支援重点分野》

○千葉県産農林水産物を活用した新商品・新役務の開発

千葉県の豊かな農林水産物等の資源を活用し、中小企業者等と農林漁業者とが連携して行う新商品や新役務の開発を支援する。

それぞれの経営資源の活用による
地域経済の活性化

新たな需要の創出による
地域経済の好循環の実現

《助成事業》

【新商品・新役務開発等助成事業】

助成率 : 1/2(小規模事業者は2/3)
以内
助成上限 : 150万円以内
助成期間 : 1年以内

対象者 : 県内中小企業者等と
農林漁業者による連携体
対象経費 : 原材料・消耗品費、
機械装置費、外注加工費、
専門家謝金・旅費、

【専門家派遣事業】

新商品・新役務の開発などに取り組む中小企業者等と農林漁業者との連携体が抱える課題を解決するため、経営・流通・情報等に知見を有する専門家を派遣して、更なるステップアップを支援する。

派遣日数 : 原則10日以内/年

【販路開拓事業】

中小企業者等と農林漁業者の連携体が開発した商品の販路開拓を支援するため、展示会等のブースを借り上げ、希望する連携体に販路開拓の場として提供する。

※県単独予算での措置(実施事業についてはニーズを勘案しながら毎年度決定)

《各機関での支援体制・役割》

- ・(公財)千葉県産業振興センターに相談窓口を設置するとともに、県関係部局等が協力して、効果的なPRの実施や、製品の販路拡大を図るなど、継続的にフォローアップを実施。
*「千葉県6次産業化・農商工連携推進協議会」にて情報を共有
- ・県内金融機関との連携し、審査会への参加等を通じて助言

《助成事業の選定・支援方法》

公募

審査会(1回以上/年)

助成事業の決定

専門家派遣/販路開拓
事業等により支援